

教科	学級活動(2)	学年	第5・6学年
----	---------	----	--------

題材名	到達目標(ねらい)	単元のまとまりの評価規準		
		よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
趣旨		・多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や、活動を行う上で必要となることについて理解している。 ・自己の生活の充実・向上や自分らしい生き方の実現に必要なことについて理解している。 ・よりよい生活を築くための話し合い活動の進め方、合意形成の図り方などの技能を身に付けている	・所属する様々な集団や自己の生活の充実・向上のため、問題を発見し、解決方法について考え、話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりして実践している。	・生活や社会、人間関係をよりよく築くために、自主的に自己の役割や責任を果たし、多様な他者と協働して実践しようとしている。 ・主体的に自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとしている。
学級活動(1)「学級や学校における生活づくりへの参画」 学級会の話し合い活動 (例)議題「〇〇の会の計画を立てよう」	・課題解決の必要性を共有するとともに、話し合いの計画を立て、解決に向けて自分の考えがもてるようにする。 ・合意形成をしたことをもとに役割分担し、全員で協力して、自分のよさを発揮したり互いのよさや頑張りに気付いたりする。	日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全といった、自己の生活上の課題の改善に向けて取り組むことの意義を理解するとともに、そのために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。	自己の生活上の課題に気付く、多様な意見を基に、自らの解決方法を意思決定し、実践している。	自己の生活をよりよくするために、他者と協働して自己の生活上の課題の解決に向けて粘り強く取り組んだり、他者を尊重してよりよい人間関係を形成しようとしたりしている。

学級活動(2)(3)の時数の取り方について
○学級活動(1)・・・1・2年は22単位時間、3～6年は27単位時間
○学級活動(2)(3)・・・1・2年は15単位時間、3～6年は10単位時間
○学級活動(2)(3)は、
①実態や現状の把握(つかむ)⇒②必要性の実感(原因の追求)⇒解決方法等の話し合い(見つける)⇒個人目標の意思決定(決める)
という学習過程の1単位時間を基本とするが、朝の会、帰りの会、1/3、1/2単位時間等を設定し行うことも考慮して計画を立てる
題材について
○学級活動(2)(3)の題材は、別紙「学級活動年間指導計画」に記載している。